

2022.01.22-23 磐梯山 天狗岩 右稜

メンバー：宇都宮溪嶺会 谷嶋・小濱(記)

裏磐梯スキー場付近の積雪はスノーシューで脛くらい。イエローフォールの手前から天狗岩へのアプローチに入り、途中の尾根で幕営装備を置いて偵察に向う。取付きまではツボ足で深いところは膝まで埋まる。

天狗の鼻に突き上げるようなルートを取ったが、去年に比べると着雪が多くて難しい。リスに雪氷が詰まっていた掘り出しが大変だった。地味に嫌なのが、ホールドやプロテクションを取る為に雪を掃除すると、一緒に泥壁が削れること。吹き上げる風が、払った雪と砂粒を顔面に叩きつけてくる。

1ピッチで天狗岩の詳細が見えるところまで上がったが、本丸(天狗の鼻)に挑むには力不足と判断して降りました。



2日目、未明の雲行きは怪しかったが、日の出以降は晴天で最高だった。天狗岩を巻くように伸びる右稜を登攀。基部まではルンゼ沿いに、そこから側壁を登りリッジに上がる。1ピッチ目は少しいやらい岩稜～雪壁だが、昨日に比べれば快晴無風で快適。2、3ピッチは雪壁、その後も快適な雪壁を登ってトップアウト。登れてよかった。



リッジに上がった所と1ピッチ目の出だし